

①さいたま市図書館の一年

1 北浦和図書館開館50周年

北浦和図書館は、令和6年1月11日に、開館50周年を迎えました。この地に映画館があったことから、映画講座『『風と共に去りぬ』～名画をもっと面白く～』を開催したほか、展示ケースを使い、図書館の歴史に関連する品々を展示する等のイベントを行いました。また、「さいたま市立北浦和図書館 開館50周年記念誌」を発行しました。

2 「岩槻本町公民館・岩槻図書館エレベーター設置工事」にともなう岩槻図書館の休館

岩槻図書館に併設されている岩槻本町公民館のエレベーター設置工事のため令和5年6月1日から8月31日まで休館しました。休館中にはトイレの改修工事をおこない、多目的トイレ(みんなのトイレ)の機能を充実しました。

3 与野図書館エレベーター更新

与野図書館のエレベーターは、老朽化のため更新修繕を行いました。これに伴い、令和6年1月15日から令和6年3月4日までを臨時休館とし、同期間中は西側玄関にて臨時窓口を開設しました。

4 生涯学習フェスティバルでのブース展示

11月12日(日)に、大宮ソニックシティで開催された「生涯学習フェスティバル」にて、「『心を潤すこの一冊』子ども100選」に関するブース展示を行いました。100冊以上の児童書を陳列し、児童から高齢者まで、来館された多くの方々に閲覧いただき、子ども読書活動の推進に努めました。

5 ビブリオバトルの拡充実施

令和5年度では、中央図書館主催「2023はびの陣」とともに、東浦和図書館においても拡充して実施し、合計9人のバトルと観戦者で盛り上がりました。さらに「2023はびの陣」チャンプ本発表者が「図書館と県民のつどい埼玉2023 中学生ビブリオバトル」の決勝に出場しチャンプ本に選ばれ、「全国中学ビブリオバトル決勝大会」に出場されました。

6 大宮図書館でイベント「探究プログラム」開催

大宮図書館では、文具メーカー「コクヨ」と協力し、中高生とその保護者を対象としたイベント「探究プログラム(大宮図書館×コクヨ Campusカフェ)」を開催しました。イベントでは、自分の価値観と判断基準を知り、納得できる進路選択の方法を身につけ、選択肢の幅を広げてもらうことを目的とした「決め方から考える進路選択」と、シャープペンシル1本の値段の付け方からマーケティングの基礎を学ぶ「メーカーのマーケティング入門! 数学で考える「文房具の価格」」の2つのテーマを用意し、イベント参加者からは、「自己理解の大切さを学びました」「親子で考える良いきっかけとなった」などの声をいただきました。